

科学をもっと知ろう！

かがくナビ

蛍光鉱物

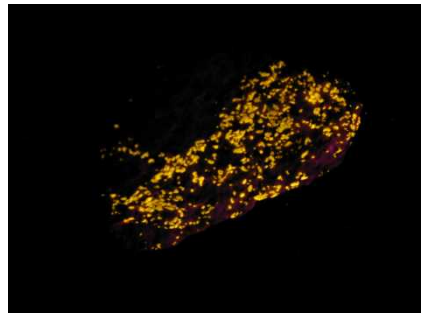
鉱物に光（エネルギーの強い紫外線がよい）を当てたとき、その光を吸収して別な色の光を放射することを蛍光といいます。これは、鉱物中の原子やイオンが光のエネルギーを吸収し、その物質固有の光を発するために起こります。光を消しても発光し続けるものは燐光といい、別な仕組みで光を出します。ほとんどの鉱物はわずかでも蛍光を発するといい、特に肉眼でもよくわかるほど蛍光を発するものを蛍光鉱物と呼んでいます。

蛍石はその代表といえますが、蛍石はみな蛍光を発するわけではなく、わずかな不純物によって強さや色合いが変わります。ルビーは赤い蛍光を発し、これを応用したものがルビー・レーザーです。

蛍石	青～緑
含マンガン方解石	ピンク～赤
珪亜鉛鉱	緑
灰重石	青白
燐灰ウラン鉱	黄緑
珪灰石	オレンジ



白色光で見た珪灰石



紫外線を当てた珪灰石